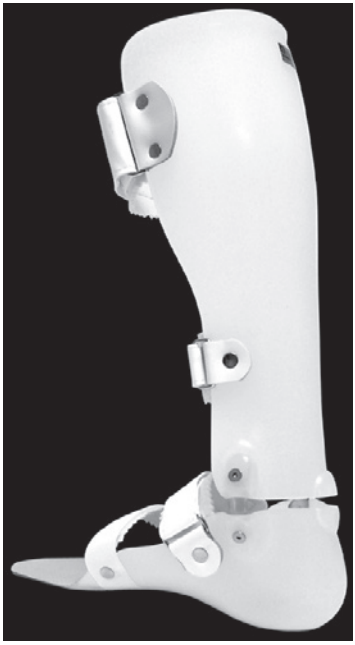
KAWAMURA
Think POSsibility

評価用下肢装具 取扱説明書

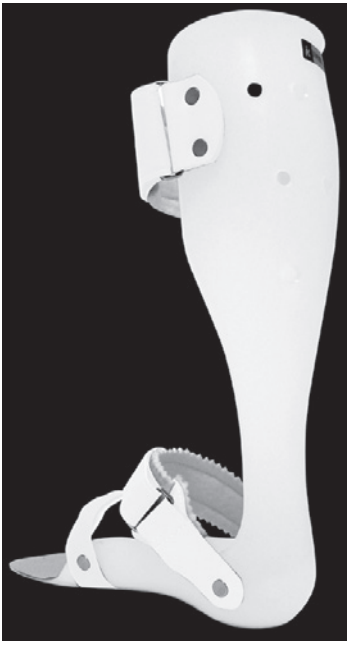
医師・理学療法士・義肢装具士向け

オルトップ®AFO

オルトップ®AFO LH



ジョイント付AFO



シューホンタイプAFO

この度は、弊社の製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みいただき、装具を正しく安全にお使いください。
お読みになられた後は、保証書とともに大切に保管し、必要に応じて
くりかえしお読みください。

川村義肢株式会社

転載複写を禁ず

1．安全にご使用いただくために

⚠ 警　告

誤った使い方をしたときに、死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■必ず医師の指示に従って使用してください。
■本製品を無断で修理、改造、調整しないでください。
■使用目的以外のご使用はしないでください。
■本製品に破損・異常が発生していないか、ご使用前には必ず各部を点検してください。万一、破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず弊社までご連絡ください。
■本装具を日常的に装着しないでください。本装具は、下肢装具を必要とされる方の症状に対して、どのような方式の下肢装具が最も適しているかを評価するためのものです。大きさや形状、その他の部分において装着者に適合していないことが考えられるため、日常的に長時間装着すると痛みやキズが発生する恐れがあります。
■使用にあたっては、感染症等の予防のためスプレー式のアルコール消毒剤の使用をお勧めいたします。
■装着部に発赤やかぶれ、痛みが生じた場合、直ちに医師の指導を受けてください。
■不適合が生じた場合や変形、磨耗、異音が生じた場合など、義肢の異常は、身体を傷つけることがありますので、異常を発見した場合は、直ちに弊社までご連絡ください。
■装具の機能操作は確実に行ってください。（特に継手部分の固定、解除の際には確実に操作してください。）
■装着の際は、ベルト、紐等により適切な締め付けを行い、正しい位置を保持してください。
■下肢装具の場合、底材が摩耗したときに、早めに修理をご依頼ください。

⚠ 注　意

誤った使い方をしたときに、使用中に不具合を生じ、障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■装着や使用の際、継手等の可動部分で体の一部や衣服等を挟んだりして傷つける場合がありますので取り扱いには注意してください。
■本製品は常温で使用、保管してください。（特に夏季の自動車の中など、高温で直射日光の当たる場所や、暖房器具の前に放置しないでください。）

お願い
面ファスナーを
（マジックテープ®・クイックロン®等）
しっかり押さえてご使用ください。

○面ファスナーはしっかり押さえる事で接着されています。
⚠不十分な場合、接着力が得られず危険です。
○ご使用の際は、しっかり押さえて（圧力をかけて）下さい。

KAWAMURA

コルセット・補装具　装用時のカイロ（貼るカイロ等温熱剤）の取扱いについての注意点

⚠注意　カイロ等温熱剤は、直接コルセット・補装具に貼らないようお願いします。

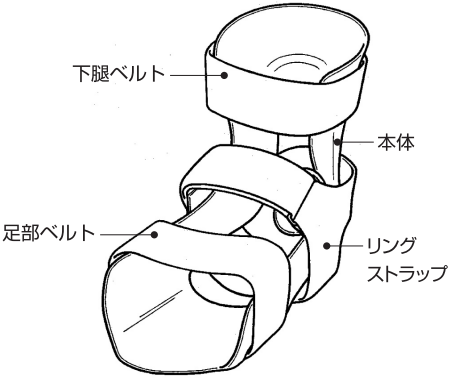
⚠注意　金属部分（筋金部分）やプラスチック部分と身体との密着度が高い場所には、特に貼らないようお願いします。

⚠注意　カイロ等どうしてもご使用される場合は、上記の事を守り、安全には十分注意をしてご使用ください。

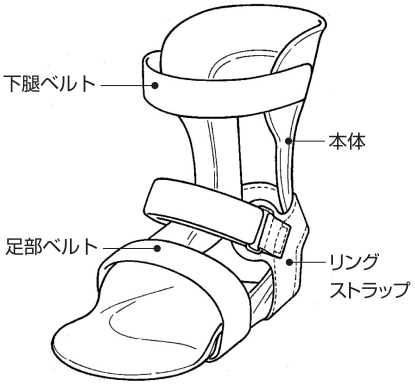
2. 各部名称

本装具は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。

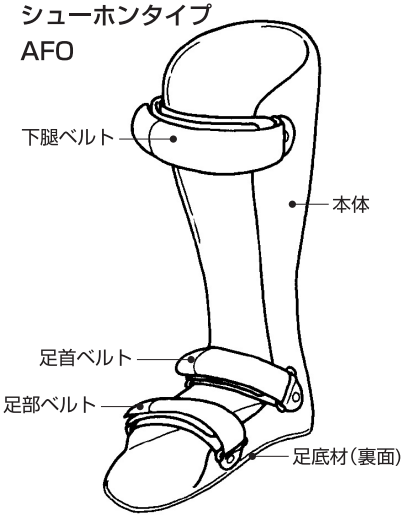
オルトップ®AFO



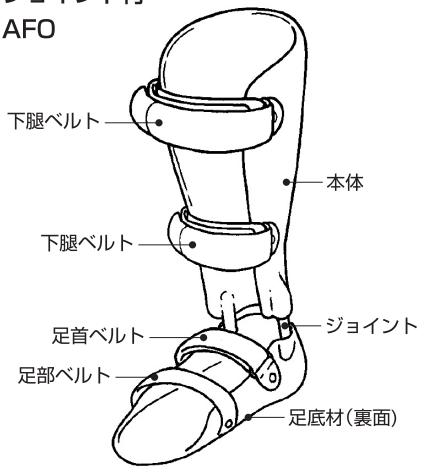
オルトップ®AFO LH



シューホンタイプ AFO



ジョイント付 AFO



3. 製品の特徴と適用症例

本装具は、下肢装具を必要とされる方々の症状に対して、どのような方式の下肢装具が最も適しているかを評価するためのものです。治療や矯正を目的とした装具ではありません。
また、本装具による評価は医師の指導のもとで行ってください。

●オルトップ®AFOは、主に軽度の脳卒中片麻痺や腓骨神経麻痺などで下垂足或いは軽度の内反・尖足のような症状の方に処方されております。当社と大阪医科大学で開発されたこの装具は「軽い(重量約50g)」「かさばらない・めだたない(靴下の下にも隠れる)」が特徴です。

●オルトップ®AFO　LHは、上記のオルトップ®AFOでは矯正・保持が物足りない、もう少し重度の方にも対応できるロング・ハードタイプです。

●シューホンタイプAFOは、主に片麻痺・脳性麻痺・腓骨神経麻痺により内反・尖足を呈する下肢に対し処方され、底屈を確実に制限し、患肢の遊脚時につま先のクリアランスを確実に保持します。

●ジョイント付きAFOは、背屈をフリーにすることでシューホンタイプAFOよりもスムーズなトーブレークを行なえる様に足関節軸にジョイントを装備したタイプです。ジレットやタマラック・PDC・セレクト・ギャフニー・オクラホマなど、様々な種類のジョイントがあります。

●装具選定の目安（本装具は男女兼用です。）　　足長[cm]

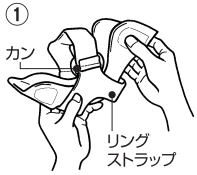
	オルトップ®AFO	オルトップ®AFO LH	シューホンタイプAFO	ジョイント付AFO
Sサイズ	20.5~22.0	22.0~23.5	22.0	22.0
Mサイズ	22.5~24.0	23.5~25.5	24.0	24.0
Lサイズ	24.5~26.0	25.5~27.0	27.0	27.0
LLサイズ	26.5~27.5	27.5~29.0	–	–

※オルトップ®AFOとオルトップ®AFO LHでは目安値が異なるため、特にご注意ください。

4. 装着方法

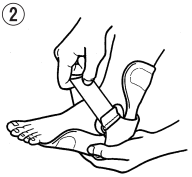
オルトップ®AFO、オルトップ®AFO LHの場合（下図はオルトップAFOの装着例です）

①



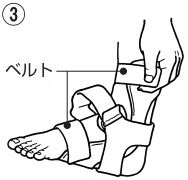
リングストラップのベルトを伸ばし(ベルトをカンから外さないように)内側にあるマジックで本体に取り付けます。

②



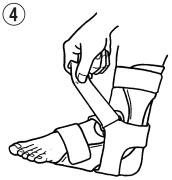
本体に取り付けたリングストラップのベルトに足を通します。

③



上・下のベルトにて、本体を足に固定します(ベルトが長い時はハサミなどで切って調整してください)。

④

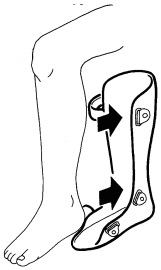


リングストラップのベルトを締め、踵部に本体を固定します。

シューホンタイプAFO、ジョイント付AFOの場合　（下図はシューホンタイプAFOの装着例です）

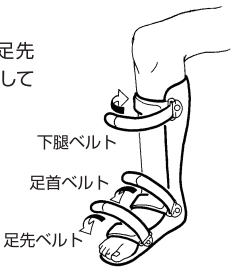
①

踵をしっかりと装具の奥深くはめ込み、足首ベルトで固定してください。



②

次に、下腿ベルト、足先ベルトの順番に固定してください。



5. 本装具での評価後

最適な装具の方式が決定すれば、装着者個々に合わせたオーダーメイドの下肢装具を製作するため、義肢装具士が採型・採寸します。さらに採型・採寸したデータをもとにして装具を製作し、仮合わせ後、医師の適合評価を受けて装着者に納品します。なお、評価用装具は着色加工を施していますが、装着者に納品する装具は形式・材料により違いはありますが、ポリプロピレン製の場合は乳白色になりますのでご了承ください。

6. 装具 日常のお手入れ方法

汗をかいたり、装具が濡れたときは、風通しの良いところで陰干しをしてよく乾かしてください。
マジックテープの粘着力が低下している場合は、安全のため交換が必要となりますので弊社までご連絡ください。なお、毛玉等が付着した場合は、つまようじなどをマジックテープの表面に滑らせて取り除いてください。
お肌に触れるクッション部分（布や革）の汚れがひどい場合は、ぬるま湯で湿らせた布などを押し当ててふき取ってください。
金属やプラスチック部分の汚れがひどい場合は、ぬるま湯で湿らせた布などでふき取ってください。

直接ぬるま湯などに装具をつけないでください。（金属部分にさびが生じる恐れがあります）

7. 材質

オルトップ®AFO、オルトップ®AFO LH

部品名	材質
本体	ポリプロピレン
下腿ベルト、 足部ベルト	面ファスナー （マジックテープ®　ナイロン）
リングストラップ	面ファスナー （マジックテープ®　ナイロン）、 合成皮革

シューホンタイプAFO、ジョイント付AFO

部品名	材質
本体	ポリプロピレン
下腿ベルト、 足首ベルト、 足部ベルト	面ファスナー （マジックテープ®　ナイロン） 抗菌加工済フェルト 合成皮革
足底材	塩ビ

8. 廃棄方法

各自治体の指示に従い、廃棄処分してください。

9. 保証とアフターサービス

保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理させて頂きます。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させて頂きます。